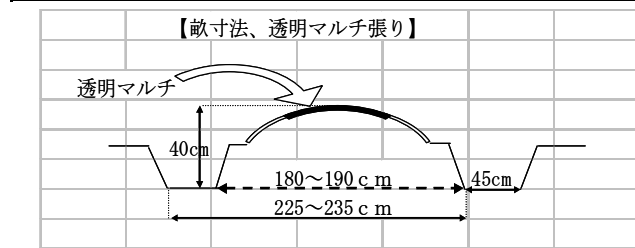


# ナス栽培ごよみ

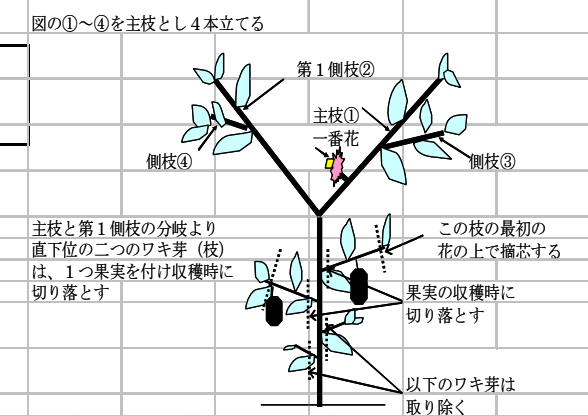
月旬	3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月
	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	上
生育時期				◎定植			◎定植		一番花着果	整枝			収穫開始			★主枝15節									収穫終了
管理作業	土作り	元肥施用 畝作り *透明マルチ張り	防風ネット設置 ◎定植	◎定植	支柱設置 ワキ芽取り 整枝、誘引 黒マルチ掛け				○追肥開始	追肥間隔10日	追肥間隔7日	追肥間隔10日	追肥間隔15日	樹除去											
主要病害虫発生消長	アブラムシ ハダニ チャノホコリダニ スリップス フキノメイガ オオタバコガ ハスモンヨトウ 灰色かび病 うどんこ病 菌核病																								

【畝作り】 ◎定植本数 500本～550本/10a  
主枝の整枝方法により畝幅を決める

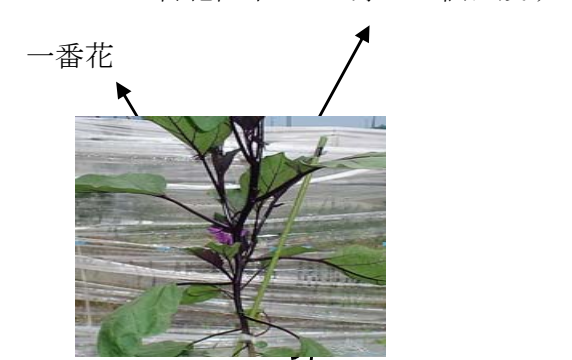
整枝方法	畝幅	畝間	畝高
主枝4本仕立て	180～190cm	45～55cm	40cm
主枝3本仕立て	120～130cm	55～60cm	



【整枝方法】  
図の①～④を主枝とし4本立てる

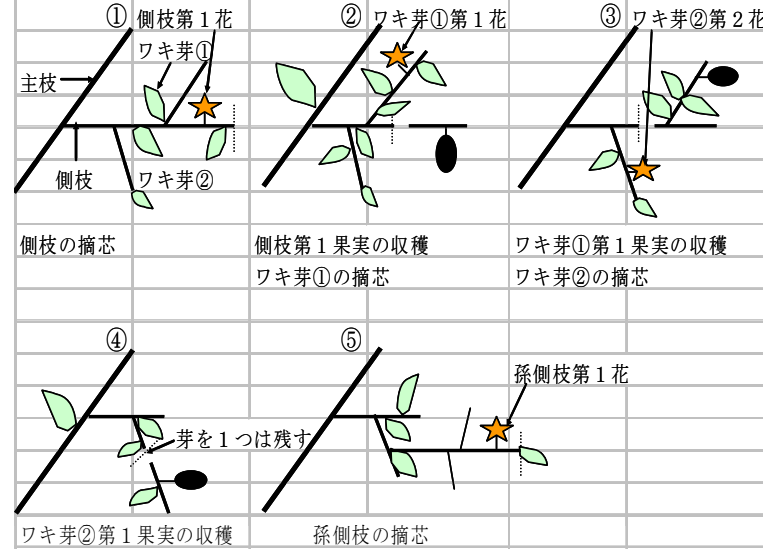


【ワキ芽取り】  
一番花直下のワキ芽1～2個は残す



下位のワキ芽を2回に分けて除去する

【切り戻し剪定手順】



病害虫防除基準

病害虫名	防除時期	薬剤名	使用濃度	10a当り使用量	使用時期(収穫前日まで)	使用回数
アブラムシ	定植時	アクタラ粒5	1g/株	-	定植時	1
アブラムシ	生育中	ハチハチ乳	1500倍	-	前日	2
ハダニ類	生育中	ピラニカEW	2000倍	-	前日	1
チャノホコリ	生育中	コテツフロアブル	2000倍	-	前日	2
ダニ	生育中	ピラニカEW	2000倍	150～200g	前日	(1)
ダニ	生育中	モレスタン水	2000倍	-	前日	3
スリップス類	生育中	コテツフロアブル	2000倍	-	前日	(2)
フキノメイガ	生育中	アフーム乳	2000倍	-	前日	2
フキノメイガ	生育中	マッチ乳	2000倍	-	前日	4
オオタバコガ	生育中	デルフィン水(BT剤)	1000倍	-	前日	4
ハスモンヨトウ	生育中	マトリックフロアブル	2000倍	-	前日	3
カメムシ類	生育中	マラソン粉剤3	-	3kg	前日	6
灰色かび病	生育中	セイビアーフロアブル20	1000倍	-	前日	3
灰色かび病	生育中	カンタスドライフロアブル	1000倍	-	前日	3
うどんこ病	生育中	ベルコート水	3000倍	150～200g	前日	3
うどんこ病	生育中	(モレスタン水)	2000倍	-	前日	(3)
菌核病	生育中	ロブラール水	1000倍	-	前日	(4)
展着剤	生育中	ダイコート	2000倍	-	前日	4

ナス病害虫基幹防除体系(エコファーマー)

主要防除病害虫名	月旬	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月					
		下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中			
アブラムシ	発生消長	アクタラ粒5																							
アブラムシ	農業名	ハチハチ乳																							
ハダニ	発生消長	ピラニカEW																							
ハダニ	農業名	モレスタン水																							
チャノホコリダニ	発生消長	コテツフロアブル																							
チャノホコリダニ	農業名	コテツフロアブル																							
スリップス類	発生消長	コテツフロアブル																							
スリップス類	農業名	アフーム乳																							
フキノメイガ	発生消長	マッチ乳																							
フキノメイガ	農業名	デルフィン水																							
オオタバコガ	発生消長	デルフィン水																							
オオタバコガ	農業名	マトリックフロアブル																							
ハスモンヨトウ	発生消長	マトリックフロアブル																							
ハスモンヨトウ	農業名	マラソン粉剤3																							
カメムシ類	発生消長	マラソン粉剤3																							
カメムシ類	農業名	カンタスドライフロアブル																							
灰色かび病	発生消長	セイビアーフロアブル																							
灰色かび病	農業名	カンタスドライフロアブル																							
うどんこ病	発生消長	ベルコート水																							
うどんこ病	農業名	ロブラール水																							
菌核病	発生消長	ロブラール水																							
菌核病	農業名	ロブラール水																							

使用殺虫剤 10種類(内1種類BT剤) エコ栽培農産物農薬散布回数 4種類 25回以内

施肥基準

項目	肥料名	乾田壌土				乾田黒ボク土				乾田砂壌土				湿田壌土			
		堆肥	100	200	300	100	200	300	100	200	300	100	200	300			
土壌改良剤	堆肥	4000	4000	4000	4000	4000	4000	4000	4000	4000	4000	4000	4000	4000	4000	4000	4000
	バーク炭	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
	マグネース	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120
	サンメイト	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75
元肥	ようりん	0	60	40	0	0	60	40	0	0	60	40	0	0	60	40	0
	園芸用元肥(785)	420	420	420	380	420	420	420	380	420	420	420	380	420	420	420	380
追肥例①	ニトロエース(604)	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30
	有機サスペンション3号	710	810	810	670	710	810	810	670	710	810	810	670	710	810	810	670
追肥例②	サンメイト	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75
	ニトロエース(604)	230	275	275	215	230	275	275	215	230	275	275	215	230	275	275	215
油粕	油粕	480	480	480	480	480	480	480	480	480	480	480	480	480	480	480	480
	サンメイト	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75

項目	肥料名	6月下旬			7月			8月		
		1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	8回目	9回目
追肥例①	有機	50	50	50	50	50	50	50	50	50
	サスペンション3号	50	50	50	50	50	50	50	50	50
	乾田黒ボク土	40	40	40	40	40	40	40	40	40
	乾田砂壌土	40	40	40	40	40	40	40	40	40
追肥例②	乾田壌土	15	15	15	15	15	15	15	15	15
	乾田黒ボク土	15	15	15	15	15	15	15	15	15
	乾田砂壌土	15	15	15	15	15	15	15	15	15
	湿田壌土	10	10	10	10	10	10	10	10	10

項目	肥料名	9月				10月				施用量
		10回目	11回目	12回目	13回目	14回目	15回目	16回目	17回目	
追肥例①	有機	60	50	40	30	30	30	30	30	710
	サスペンション3号	60	60	50	40	40	40	40	40	810
	乾田黒ボク土	60	60	50	40	40	40	40	40	810
	乾田砂壌土	50	50	40	30	30	30	30	30	670
追肥例②	サンメイト	15	15	15	15	10	10	10	10	230
	乾田壌土	20	20	15	15	15	15	15	15	275
	乾田黒ボク土	20	20	15	15	15	15	15	15	275
	乾田砂壌土	15	15	15	10	10	10	10	10	215

※希釈倍率 有機サスペンション3号 : 水 = 1 : 3